



みどり

令和4年11月30日

調布市立緑ヶ丘小学校

校長 鳥居 圭

E-mail midorigaoka-sho@chofu-schools.jp

「なぜかは、わかりません」

校長 鳥居 圭

様々な偶然と必然が重なり、なんと先日サッカー日本代表が、ドイツを破ってしまいました。古くは東京五輪を控えた1960年のデッドマール・クラマー氏（故人；日本サッカーの父）の招へいから始まり、奥寺康彦選手、尾崎加寿夫選手の海外リーグ（ブンデスリーガ）への挑戦など、日本サッカーが進化するうえで重要な役割を果たしてくれていたドイツ、その「恩人」を日本が大舞台でまがりなりにも下した結果となりました。高校時代、サッカー部ではマラドーナ派ではなくルンメニゲ派だった自分にとっては感慨深いものがあります。奥寺さんは、ドイツから帰ってきたばかりの頃、高校の大先輩である岡野俊一郎氏（故人：元日本代表監督他）のついで、我が母校のサッカー部に講演をしに来てくれたこともありました。

その岡野先輩と二人三脚で、Jリーグの夜明け前の日本サッカーを支え、日韓ワールドカップの招致にも尽力された、長沼健氏（故人；元日本サッカー協会会長他）という方がいらっしゃいます。教育界には、この長沼先生の小学生に向けた伝説の道徳の授業が語り継がれています。

「サッカーが上手になるためには、大事なことが2つある。」長沼さんはこんな話をしながら、道徳の授業を始めました。子供たちは「何の話が始まるのだろうか？」と興味深げにこちらを見つめています。そして、次から次へと思いつくまま、サッカーが上手になる2つの条件を出していきます。

- ・体力・精神力・根性・やる気・持久力・センス・努力・練習・集中力・走ること・チームワーク
- ・フェイント・パス・声を出すこと・作戦・頭脳・個性・まわりを見ること

長沼さんは、「実は、この中には正解はありません。」と言って、2つの言葉を黒板に書きました。子供たちは、どんなことが書かれるかと、しんとなつて注目しています。

あいさつ 整理整頓

長沼さんの話を聞いて、質問した人がいました。「あいさつや整理整頓ができなくても、サッカーが上手になる人はいますか」長沼さんは、こう答えました。「いません。絶対にいません。何千人という選手を育ててきましたが、サッカーが上手になる人は、必ずあいさつや整理整頓がきちんとできる人なのです。なぜかは、わかりません」

私は、この「なぜかは、わかりません」というのが本当っぽくて、なかなか味わい深い話だなと思っています。

- 1 あいさつは自分から先にする
- 2 名前を呼ばれたら「ハイ」と返事をする
- 3 はき物をそろえる、椅子は入れる。

森信三（故人；教育哲学者）によれば、この3つが人間の生き方の基本であり、この3つが身に付いたら、あとのしつけが出来るようになるということだそうです。こんな簡単なことでいいのかと思いますが、いつも必ずやっているかと聞かれると少し不安になってしまいます。新年に向け、「返事・あいさつ・靴そろえ」ができているか、確かめてみましょう。

12月の行事予定

★特別時程 ◆5時間授業 ※4時間授業

日	曜日	行事予定 ()は該当学年です。
1	木	いのちと心の教育・道徳授業地区公開講座月間 連合音楽会(5) 保護者会・授業参観(3)
2	金	保護者会・授業参観(4)
3	土	
4	日	
5	月	保護者会・授業参観(5) 人権集会
6	火	※
7	水	保護者会・授業参観(2) 安全指導・安全点検
8	木	保護者会・授業参観(1,6)
9	金	★
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	★
14	水	避難訓練(登校時*) クラブ
15	木	たてわり
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	◆
20	火	白百合女子大教育体験(1,2)
21	水	給食終 大掃除
22	木	※
23	金	★※ 終業式
24	土	
25	日	
26	月	冬季休業日始
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	大晦日

*今月の避難訓練は登校時間中の訓練になります。登校時間に遅れないように登校してください。

<ミドリシアター>

11月11日(金)、12日(土)、18日(金)にミドリシアターを行いました。距離の制約がある中、本番ではどの学年の子供たちも、一人一人が主役の気持ちを持ち、発表をすることができていました。発表を終えた子供たちは皆、晴れ晴れとした表情をしていました。また、演技だけではなく、舞台上に照明を当てている子供、場面に合わせてピアノ伴奏をする子供等、目立たないところでしっかりと役割を果たす子供たちの姿を見ることもできました。

保護者の皆様には、事前の練習や衣装の準備、当日の参観やアンケートへのご協力をいただき感謝申し上げます。



<いのちと心の教育月間>

調布市では、生命尊重を基盤とした教育活動の充実を図るため、特に12月を「いのちと心の教育月間」と定めて、自他の生命(いのち)を大切にする教育活動を行います。本校では、日頃より一人一人を認め合う学級指導を行っています。12月1日から8日にかけては、学年ごとに「いのちの尊さや一人一人かけがえのない大切な存在であること」を学ぶ学習の道徳の授業公開を実施しております。ぜひ、ご参観いただきたいと思っております。

<3学期始業式>

日時：1月10日(火)

8:15~8:25 登校

持ち物：あゆみ、上履き、連絡帳、筆記用具

防災頭巾、健康チェックカードなど

給食開始は、1月11日(水)です。

生活目標

『相手を思いやって生活しよう。』